

2020年4月9日

保護者各位

どろんこ会グループ

緊急事態宣言の発令に伴う対応について

平素より施設運営にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

2020年1月30日より現在まで7回に渡り当グループの「新型コロナウイルスの対応について」をお知らせして参りましたが、4月7日に7都府県を対象に発令された緊急事態宣言に伴い、新たに以下の追加対応をお知らせします。

1. 各施設の対応

保育園における感染症対策ガイドライン（厚生労働省：2018年3月改訂版）、および、当法人の感染症対策マニュアル等に従って、徹底した感染予防を行ってまいりました。結果、全国134拠点、利用者数：約6000名、職員数：約2000名の当グループにおいては一人も新型コロナウイルス感染者を出すことなく保育サービスを継続しております（本日現在）。

また、保育という社会的距離の確保が難しい業種上、職員、並びにお子さまの安全のためにも各行政の指示の下、2月末より可能な範囲での家庭保育をお願いさせていただいております。多くの方々にご協力いただき、心より御礼申し上げます。

社会を支える役割を担う子育て支援事業として、今後も継続して子育てサービスを継続提供してまいります。休園や各サービスの休止・変更等については、緊急事態宣言の発令された7都府県をはじめとする各自治体からの指示や要請などに従い、個別に対応を行います。

2. ICT活用による感染拡大防止とサービスの継続

本部職員に関しては原則テレワークを実施し、やむを得ず出社をして緊急対応に当たる職員もごく一部としています。

各種グループ内会議、スキルアップ研修については保育業界でも先駆けて数年前より日本全国の拠点を結ぶWEB会議環境を構築・実施してまいりましたが、現在はほぼ全ての会議をオンライン開催に切り替えて運営しております。

また、採用活動については、オンライン説明会、ヴァーチャル園見学、WEB面接などICTツールを最大限活用し、継続することで感染拡大防止に努めております。

3. グループ職員の対応方針

従来行っていた「うがい、手洗いの徹底」「全ての来訪者の玄関での検温実施」「一日2回の施設内・玩具等の消毒」「定期的な施設内換気」などについて、引き続き実施の徹底を行ってまいります。

なお、職員のプライベート時における行動自粛についても、緊急事態宣言以前より以下の内容で注意喚起を行っており、より一層の感染予防に努めてまいります。

- 不要不急の外出を自粛する
- 「3つの密」が重なる場を避ける